

# 平成 23 年度（第 10 期）事業報告書

特定非営利活動法人 ノウハウ会

## I 事業期間

平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日まで

## II 事業の成果

今年度の当会活動を振り返ると、先ず自主事業として開拓し現在の産業支援活動の一端を担っている環境マネジメントシステムの企業への導入支援活動の継続支援を図ってきた。更にその業務の横展開を念頭に環境会計、マテリアルフローコスト、産業廃棄物管理、化学物質管理、CSR など多岐にわたる環境関連システム導入支援即ち「環境経営システムの導入支援活動」などの内部研鑽を行い、一部企業への支援が具体化されてきた。

次に過去 4 年間に亘って大阪府と協力して進めてきた一般社団法人 大阪府産業支援型 NPO 協議会との協働事業にも一定の軸足をおき、7 専門部会（人材・環境・労使・海外・営業・生産・教育）のうち生産専門部会を当会として担当し、その背景にある OB 人材の方々の活動の場の開拓と活用をも踏まえ、その活動に積極的に参加した。

更に現在、大きな社会問題となっている雇用問題解決の一助となるべく一昨年度にプロジェクトチームを立ち上げ昨年度は実務として緊急雇用安定助成事業ならびに基金訓練事業などで、当会の経営支援部会ならびに教育・訓練支援部会が中心となり政府から正式な教育機関としての認可を得て雇用問題及び教育・訓練問題への解決の一助となるべき顕著な支援実績を残すことができた。

一方、現役時に技術者として蓄積されてきた貴重な技術ノウハウは、更にそれを活用し、そして伝承していくことこそ技術者としての使命であるとの認識からその活動の場として「ノウハウ会テクノフェローズ」の編成とその組織化を図り、一昨年 9 月からその活動をスタートさせてきたが、専門技術支援の展開面で逐次その実績を積み上げることができた。

今年度の活動結果を総括すると会員諸氏の努力により、下記非営利事業活動実施結果が確認され、期初の活動計画を上回っての事業活動の達成となった。

次年度以降も今年度の結果を継承し、活動内容の深耕を計るとともに、更に新たな幅広い社会貢献への活動の場の開拓に向けて努力していきたい。

### Ⅲ 事業の実施状況

#### 1. 非営利活動に関する事業

##### (1) 研鑽部会の活動

会員相互交流に関しては、年一回の歴史史跡めぐり「春の散策会・西国街道 PART VI」を4月実施し、さらに定期的交流会として運営会議、環境グループ討議・研究会、緊急雇用安定対策会議、あつまろう会などを各月ごとに定期・不定期に実施して、会員自主研鑽の場と会員間のコミュニケーションの場の提供を図ってきた。

##### (2) 広報部会の活動

今年度の活動としては主に、ノウハウ会ホームページの維持管理を行ない、また会パンフレット、その他諸PR資料の新たな作成、及び基金訓練事業などへのリーフレットの作成・配布など積極的な展開を図り、NPO法人ノウハウ会活動のPRに努めてきた。

##### (3) 事業創出部会の活動

技術の支援集団「ノウハウ会テクノフェローズ」を軸に主に中小企業を中心とした技術支援活動の展開、ならびに当会で実施した基金訓練などの修了生に対するフォローアップ業務としてのアウトソーシング業務の創出を目指し、それらの積極展開を図り徐々にその効果を挙げてきた。

【収入】 0円

【支出】 250,000円

##### (4) 環境経営支援部会

###### ① 環境経営マネジメントシステム「エコステージ」の導入・評価・普及支援

今年度は、システム導入・評価の依頼のあった8企業に対し、環境経営システム「エコステージ」のシステムⅠ～システムⅡ～システムⅢへのステップアップ展開支援、及び定期評価、更新評価などの導入支援とフォローアップ支援を実施、

###### ② ISO14001の導入支援依頼

ISO14001導入への取り組み支援依頼への対応と実施

その他の環境関連事業活動として、環境マネジメントシステム導入企業への「環境会計」の導入指導支援などを実施した。

【収入】 1,130,000円

【支出】 960,000円

##### (5) 経営・技術支援部会

###### ① 雇用安定助成コンサル及び社員教育支援

雇用安定助成手続支援相談依頼を受け、13社へのコンサル支援を実施、さらに2社より、社員教育への講師依頼がありそれらへの対応を図る。

② 企業からの経営支援依頼への対応

販路開拓、経営革新、事業体質強化、社員教育などの経営支援依頼 18 社への対応を実施した。

【収入】 5,743,000 円

【支出】 5,283,000 円

(6) 教育・訓練支援部会

- ① 政府の雇用対策としての緊急雇用安定事業及び基金訓練事業の教育機関としての認可を得て、ノウハウ会研修センター及び泉大津支部訓練教室などを開校し、雇用促進のためのスキルアップ教育事業に参画し、今年度は3ヶ月コース4期を実施し、約50名の修了生をおくりだし、終了後の就職斡旋相談にも対応し、離職者の社会復帰へ大きな実績を残すことができた。

【収入】 7,980,000 円

【支出】 7,421,000 円

#### IV 会議開催関連事項

##### 1. 平成 22 年度通常総会

- ・開催日時・場所：平成 23 年 2 月 16 日（水） ノウハウ会研修センター
- ・正会員現在数：19 名 出席者数：14 名 委任状出席者数：5 名 欠席者数：なし
- ・議案：
  - (1) 平成 22 年度事業報告ならびに収支決算承認の件
  - (2) 役員任期満了に伴う役員改選の件
  - (3) 平成 23 年度事業計画および予算計画報告の件

##### 2. 平成 23 年度開催理事会

###### ・第 1 回理事会

開催日時・場所：平成 23 年 1 月 25 日 午後 1：30～5：00 ノウハウ会事務所

◆審議事項：

- (1) 平成 22 年度決算の件（報告）
- (2) 役員改選の件（報告）
- (3) アウトソーシング事業発足の件（審議）

◆報告事項

- (1) 基金訓練事業進捗状況の件
- (2) 営業部会発足の件
- (2) ノウハウ会テクノフェローズ事業展開の件

###### ・第 2 回理事会

開催日時・場所：平成 23 年 3 月 14 日 午後 1：30～5：00 ノウハウ会事務所

◆審議事項：

- (1) 役員役職の任命の件
- (2) 提案新事業承認の件
- (1) 提案新事業提案案件
  - ①アウトソーシング事業提案
  - ②小規模飲食店経営支援事業提案
  - ③基金訓練事業、第一期から第三期の実績
  - ④旅費交通費扱い内規見直しの件

◆報告事項：

- (1) 総務部部門関連支援業務兼等結果
- (2) テクノフェローズ関連支援事業依頼の件

・第3回理事会

開催日時・場所：平成23年11月24日（水）午後1：30～4：30 ノウハウ会事務所

◆審議事項：

- (1) 平成23年度予算実施状況の件（年度末見通しと対策の審議）
- (2) 平成24年度への活動展開についての各部会からの提案の件

### 3. 平成23年度開催運営会議

・第1回運営会議

開催日時・場所：平成23年2月16日（水） ノウハウ会事務所

◆報告事項：

- (1) 平成22年度通常総会議決事項の報告
- (2) 平成22年度税務申告事項の報告
- (3) 各部会からの平成23年度事業計画の立案説明
- (4) 新たな活動ならびに事業計画の推進状況報告
- (5) その他事項（「内部規定の一部見直し提案」）

・第2回運営会議

開催日時・場所：平成22年4月20日（水）1：30～4：30 ノウハウ会事務所

◆報告事項：（各部会活動状況の報告）

- (1) 経営支援部会活動状況報告
  - ①緊急雇用安定助成支援状況
  - ②技術支援（TF活用事業開拓）営業対策
  - ③外食産業（中・小型店舗対象）支援展開状況
  - ④知財オープン講座開催に伴うPR活動状況
- (2) 環境経営支援部会活動状況報告
  - ①震災による「計画停電」対策の検討

- ②環境研究会 7月・8月テーマ「エネルギーマネジメントシステム」内部講義提案
- ③個別環境マネジメントシステム導入支援状況概況報告
- (3) 教育・訓練支援部会活動状況報告
  - ①23 念 5 月認定校受領に伴う受講生募集の終了報告
  - ②23 年 4 月 1 日以降の基金訓練に関する主要な規定の変更について報告
- (4) その他事項（研鑽部会工場見学対策案）

### ・第 3 回運営会議

開催日時・場所：平成 23 年 6 月 22 日（水）午後 1：30～4：30 ノウハウ会事務所

#### ◆報告・協議事項：

- (1) 平成 23 年度 6 月中間期での会活動状況、予算執行状況の報告
- (2) 広報部会活動状況の見通し
- (3) 環境経営支援部会活動状況の見通し
- (4) 経営支援部会活動状況の見通し
- (5) 教育・訓練支援部会活動状況の見通し
- (6) 事業創出グループの活動状況報告と見通し

#### ◆審議事項

- (1) ビジネスで前講座。教室開催案の提案
- (2) 新しい公共支援事業（大阪府公募）への対応
- (3) 事業支援紹介者への謝礼の扱いについて（覚書規定による）

### ・第 4 回運営会議

開催日時・場所：平成 23 年 8 月 30 日（火）午後 1：30～午後 4：30 ノウハウ会  
研修センター

#### ◆報告・協議事項

- (1) 環境経営支援部会活動状況
  - ①エコステージシステムCDPポイント制の導入について
  - ②エコステージシステムステップⅠ～Ⅴに加えられた新システム「CSR経営認証システム、化学物質管理認証システム、自治体エコステージ認証システム、グリーンエコステージ認証システム、マテリアルフロコスト（MFCA）システムの活用方法、エコステージ資源エネルギー算定手法、など。
  - ③ISO15001PR資料作成について
- (2) 経営支援部会活動状況
  - ①経産省⇒銀行経由での中小企業への経営支援事業への対応
  - ②中小企業からの社員教育依頼への講師派遣（TF）による対応
  - ③中小企業への経営支援事業への展開状況
  - ④外食産業へのコーティング活動の展開状況
- (3) 教育・訓練支援部会活動状況

- ①基金訓練事業への8月開講の実施及び10月開講の申請などの対応状況
- ②ビジネス出前講座に関する会員各位の提案テーマの整理状況
- (4) 新事業開拓及びその他事項
  - ①生駒カチャーセンター講座の実施内容について
  - ②知的財産管理講座の学生・社会人向け講座の開催について
  - ③中国語など翻訳ネット事業提案について
  - ④内部講座として「会員向けプレ講座」の実施提案
  - ⑤会HP活性化のための提案

## ・第5回運営会議

開催日時：平成22年10月15日 午後1:30～ ノウハウ会事務所

### ◆報告・協議事項

- (1) 環境経営支援部会活動状況
  - ①エコステージ評価実施状況についての説明
  - ②堺エコロジー大学へのパートナー登録について
- (2) 経営支援部会活動状況
  - ①中小企業への雇用安定助成支援については継続実施中
  - ②銀行関連企業支援事業状況の報告（経営支援部会）
  - ③企業への支援内容などのDMによるアプローチを開始
  - ③さらに企業側との積極的接触を試み依頼状況など確認中
  - ④NPO協議会側の登録人材活用の協力要請の展開
- (3) 教育・訓練支援部会活動状況
  - ①基金訓練10月開講（実践コース）に向けての申請書作成状況
  - ②8月基金訓練（基礎コース）終了報告と今後の対策

以上